



2019年度
西山小学校
学校だより



第15号
2019年8月26日(月)
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

令和最初の夏休みが終了！元気に二学期がスタート!!

37日間の令和最初の夏休みが終了しました。夏休みに入った頃は、冷夏を思わせるような天候でしたが、7月の終わり頃からは、真夏日や猛暑日が続き、今年も気温が高すぎたためにプール開放が中止になったこともありました。ご家庭ではいかがお過ごしだったでしょうか？この夏休み期間中、おうちの方々には、さまざまなことをご配慮いただいたことと思います。ありがとうございました。



本日から第2学期が始まりました。今学期は、授業日が81日の長い学期であり、それぞれの学年がその学年としての力を一層高められる時期でもあります。

授業はもとより各活動をとおして、「協力と思いやりの心」、「真剣に学習に取り組む意欲と態度」、「何事にも積極的に取り組み最後までやり遂げる気力」などを、各学年の発達段階に応じて身につけさせ、伸ばしていきたいと思ひます。

学習や運動の面において、また、生活面において、一人一人のよりよい成長が見られるよう、全職員が一丸となった指導を進めていきますので、これまでどおり皆様のご支援とご協力をよろしくお願ひします。



お世話になりました ～環境整備作業・親子のつどい～

17日(土)の「PTA環境整備作業」と「親子のつどい」には、多くの皆様にご参加とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

環境整備作業には、保護者、賛助会員、児童、職員、合わせて約60名の参加者があり、学校の敷地内と周辺の除草をしていただきました。おかげさまで、きれいな環境で第2学期を迎えることができました。

また、親子のつどいでは、昨年度に引き続き砂子原地区内に設けたポイントを巡りながら問題を解いていくオリエンテーリングと恒例の流しそうめんを行いました。

事前に、流しそうめんの装置やオリエンテーリングのメダルを作っていただくなど、準備からいろいろとお世話になりました。皆様のご協力により、とても楽しく活動ができ、親子ともども、さらには職員にとっても夏休みの思い出の1ページとなりました。

